

令和8年度茅ヶ崎市国民健康保険事業特別会計 加入者と保険給付費の推移

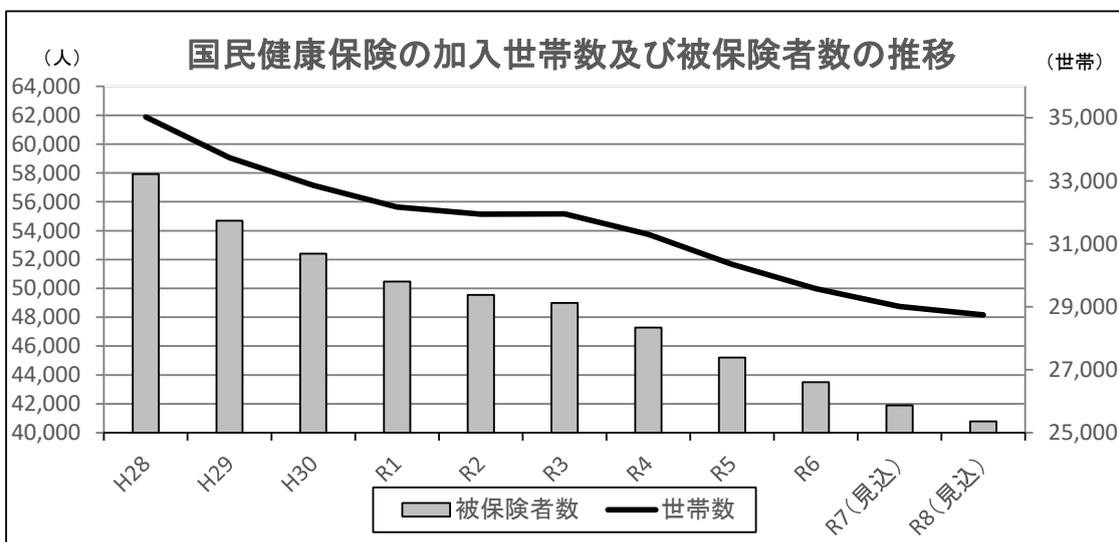
1 国民健康保険の加入者の状況と見込み

(1) 被保険者数の減少

被保険者数は、高齢化の進行による後期高齢者医療制度への移行者の高止まり等により、減少傾向となっています。令和6年度の平均被保険者数は43,281人でしたが、令和8年度においては40,784人程度となるものと見込んでいます。

(2) 世帯数の減少

加入世帯数は、被保険者数の減少と同様で、引き続き減少傾向にあると見込んでいます。令和6年度の平均加入世帯数は29,483世帯でしたが、令和8年度においては28,742世帯程度となるものと見込んでいます。



2 一人当たり保険給付費の推移

令和2年度のコロナの影響を除き、令和5年度までは一人当たり保険給付費は増加傾向でしたが、令和6年度は微減となりました。しかしながら、医療の高度化の影響を鑑み、令和8年度の見込みは微増すると予測、推計し、約37万円程度となるものと見込んでいます。

